

普及活動情勢報告（令和7年7月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

今年度の計画について協議～第1回中央東地区農業改良普及推進協議会～



たくさんのご意見を
いただきました！

6月25日、香美農林合同庁舎において、令和7年度第1回中央東地区農業改良普及推進協議会を開催し、農家委員（8名）及び関係機関、農業改良普及課の計37名が出席しました。

農業改良普及課は、令和7年度の普及計画について説明しました。

農家委員からは「計画の中に法人化や規模拡大のキーワードが多いが、法人化のメリットは？」という質問や「環境データの活用は収量向上につながるため、活用してない農家には是非勧めたい」という意見がありました。

農業改良普及課は、委員からの意見を参考に関係機関と連携し、目標達成に向けて、普及活動に取り組んでいきます。

適期防除で青ネギを守ろう！！～洋菜部会栽培講習会～



説明を熱心に聞く
生産者

6月27日、JA高知県香美地区洋菜部会が栽培講習会を開催し、青ネギ生産者21名が参加しました。

農業改良普及課は、これから問題となる軟腐病等の感染条件について説明しました。また、気象データを基にした病害予測システムを用いて感染リスクの注意喚起を行いました。

参加者からは「感染リスクが高い日を意識して防除できるようになった」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、病害の適期防除による青ネギの生産安定に向けて支援します。

高温対策で収量・品質を維持するぞ～露地ゴーヤ現地検討会～



自身の管理方法について
説明する生産者

7月7日、南国市露地ゴーヤ生産組合が現地検討会を実施し、生産者7名が参加しました。

農業改良普及課は、近年特に問題となっている高温への対策と病害虫発生予察情報について説明しました。

参加者は、ほ場を見ながら「熱い水でも気にせずかけていた」「いらない下葉を取って通気を良くした方が良い」「ちょっと水が足りてない」といった高温対策に関する意見を出し合いそれぞれの栽培管理を確認しました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と高温対策等の指導を行い露地ゴーヤの生産安定に向けて支援します。

暑さに打ち勝ち露地で稼ごう～オクラ営農相談会～



出荷場で資料の説明を行う
普及指導員

7月7日、JA土長地区中央出荷場で農業改良普及課とJA土長地区営農経済センターがオクラの営農相談会を開催し、生産者20名が参加しました。

農業改良普及課は、猛暑に対する備えやこれから発生しやすい病害虫とSAWACHI利活用の説明を「熱中症に注意してください」の一言を添え、行いました。

生産者からは「病害虫の対処方法を活用したい」といった意見や「下葉が黄化して落葉するのは？」といった質問が出されるなど、活発に意見交換が行われました。

農業改良普及課は、今後もJAと連携しオクラの収量向上に向けて支援します。

夏場の管理できれいなユズを～物部柚子生産部会夏季管理講習会～



講演を行う普及指導員

7月9日、物部柚子生産部会の夏季管理講習会がJA高知県香美地区旧物部支所で実施され、生産者32名が参加しました。

農業改良普及課は、農薬に関する基礎知識や黒点病の防除について指導を行いました。また、熱中症にならないよう注意喚起を行いました。

生産者からは「登録内容に気をつけて農薬を使わないといけないことが分かった」「すでに熱中症になりかけたから気をつけたい」という声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、日本一の青果ユズ産地の生産安定に向けて支援していきます。

物部で就農しませんか？～物部柚子生産部会役員会～



産地提案書の改訂案について
説明する普及指導員

7月17日、物部柚子生産部会の役員会がJA高知県香美地区旧物部支所で開催され、役員4名と関係機関が参加しました。

農業改良普及課は、ユズの産地提案書の改訂案について説明しました。

役員からは「物部ユズをもっとアピールしたい」「農業を知らない人が見て就農したいと思う内容がいい」など意見をいただきました。

農業改良普及課は、今回出た意見をもとに産地提案書を修正し、就農相談などに活用し、今後も部会や関係機関と連携して、新規就農者確保に向けて支援します。